

第2回 SPring-8 における 蛋白質構造生物学研究の現状と将来

日 時：2018年8月9日(木)・10日(金)
開催地：大阪大学蛋白質研究所 1階講堂

8月9日(木)

13:30-13:40

開会挨拶・趣旨説明

中川 敦史 (阪大・蛋白研)

13:40-15:15

大阪大学蛋白質研究所ビームラインの現状

山下 栄樹 (阪大・蛋白研)

三者複合体を形成して機能する薬剤排出 ABC 輸送体の構造機能解析

村上 聡 (東工大・生命理工)

藍藻における概日周期と温度補償性の分子科学

秋山 修志

(分子研・協奏分子システム)

[NiFe] ヒドロゲナーゼの鉄硫黄クラスターによるレドックススイッチ機構

庄村 康人 (茨城大・理工)

15:30-17:00

台湾ビームラインの現状と成果

吉村 政人 (NSRRC)

共用ビームラインの現状報告

熊坂 崇 (JASRI)

放射光 X 線を利用したタンパク質の電荷密度解析

竹田 一旗 (京大・理)

多糖を取り込む細菌 ABC トランスポーター

丸山 如江 (摂南大・理工)

村田 幸作 (摂南大・理工)

橋本 渉 (京大・農)

- 懇親会 - (17:30-19:30)

8月10日(金)

9:30-10:15

理研ビームラインの現状

山本 雅貴 (理研 RSC)

リモート測定のおすすめ：石油の微生物脱硫に関与する TdsC の構造解析を例に

日野 智也 (鳥取大・工)

10:30-11:45

エンドセリン受容体 B 型の活性型・不活性型の高分解能構造解析

志甫谷 渉 (東大・理)

SEC-SAXS 法を用いることで解明できた酸素センサータンパク質システム FixL/FixJ の

澤井 仁美 (兵庫県大・理)

全体像とシグナル伝達機構

カルシウムポンプの結晶構造解析の現状

豊島 近 (東大・定量研)

11:45-12:20 総合討論・閉会挨拶

奥村 英夫, 長谷川 和也, 馬場 清喜 (JASRI), 上野 剛, 河野 能顕, 引間 孝明 (理研 RSC)

栗栖 源嗣, 高木 賢治, 田中 秀明 (阪大・蛋白研)

【オーガナイザー】中川 敦史, 山下 栄樹 (阪大・蛋白研), 熊坂 崇 (JASRI), 山本 雅貴 (理研 RSC)

【主催】大阪大学蛋白質研究所, 高輝度光科学研究センター, 理化学研究所放射光科学研究センター

【連絡先】中川 敦史 〒565-0871 吹田市山田丘 3-2 大阪大学 蛋白質研究所

Tel: 06-6879-8635 Fax: 06-6879-4313 E-mail: atsushi@protein.osaka-u.ac.jp

URL: <http://www.protein.osaka-u.ac.jp/seminar/>

参加費無料 (懇親会は有料)、事前登録不要